

令和6年度 南会津町立南郷小学校 学校経営・運営ビジョン

<p>教育基本法 学習指導要領 第7次福島県総合教育計画 南会津教育事務所重点事項</p>	<p>南会津町教育大綱</p> <p>【理念】 次世代の地域を担う人材の育成</p> <p>【基本目標】</p> <p>I 自ら学ぶ人を育みます II 町を愛し、協働の心を持った思いやりのある人を育みます III 伝統文化の保存と継承に努め、心豊かな人を育みます</p>	<p>教育目標</p> <p>進んで学び、互いが育つかわりのできる南郷っ子の育成</p>	<p>○ 子どもの実態 <よさ・持ち味></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 粘り強い ・ 何事にも意欲的に取り組む <p><さらに伸ばしたい力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で考え、行動する ・ つまづいたときに上手に対処する 	<p>○ 保護者の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 思いやりのある子になってほしい ・ 自分で考え積極的に行動できる子になってほしい ・ あいさつや返事がしっかりできる子になってほしい
---	--	--	--	--

めざす学校像

- 安全・安心な学校
- 学ぶ喜び、楽しさがある学校
- 地域とともにあり、信頼される学校

めざす子ども像

- 自分で考え、行動する子
- 仲間とともに、みがき合う子
- 学んだことを生かす子

めざす教師像

- 子どもの力を信じ、支援をもとに任せる教師
- 自己研鑽に励み、子どもとともに成長する教師
- 心身ともに健康で、家庭・地域から信頼される教師

豊かな心

- ◆ **共感する心を持ち、思いやりや親切を実践する姿**
- 1 望ましい人間関係の構築と自己肯定感の醸成**
 - 自他の違いを認め、励まし合い、協働する心の醸成
 - よさを認め褒める指導、QUテストの活用
- 2 道徳教育の推進**
 - 「考え、議論する道徳」の充実（「生命の尊さ」「親切、思いやり」「善悪の判断、自律、自由と責任」）
 - 教科や行事、日常生活と連動させた取組
- 3 積極的な生徒指導・特別支援教育の推進**
 - いじめや特別な支援が必要な子どもの理解啓発、相談しやすい環境づくり、チーム支援、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携
- ◆ **南郷小のよさ、地域の良さを実感し、より良い校風・地域づくりに貢献する姿**
- 4 望ましい作法・礼儀の定着**
 - 「南郷小よい子の一日」に基づく規範意識の醸成（明るいあいさつ・元気な返事、望ましい言語環境の整備）
- 5 家庭・地域と連携したふるさと学習の推進**
 - 地域資源を活用した体験活動の充実と振り返り

確かな学び

- ◆ **確かな学力を身に付け、学びを生かす姿**
- 1 目標をもって主体的に学ぶ授業づくり**
 - 「教師が何を教えたか」から「子どもが何を学んだか」への授業の質的転換
 - 個別最適な学びと協働的な学びの充実（主体的対話的で深い学びの実現、ICTの活用）
- 2 確かな学力(基礎・基本、活用する力)の向上**
 - PDCAサイクルを活かす指導の充実（調査データの分析・活用、活用力育成シート・学期末テストの繰り返しによる徹底活用）
 - 各教科等で身に付けた力を主体的に繰り返し活用・発揮する学習活動の充実
- ◆ **自分で学習や生活を改善する姿**
- 3 家庭学習の習慣化**
 - 「家庭学習の手引き」に基づき、自己マネジメントのできる家庭学習の量・質の改善
- 4 情報機器の適正な利用意識の醸成**
 - 家庭や地域と連携したメディアコントロールの推進、家庭のルールづくりの啓発

健やかな体

- ◆ **体を動かす楽しさを味わい、進んで運動する姿**
- 1 運動の楽しさを味わわせる授業づくり**
 - 「できた」を実感できる授業の充実（運動身体づくりプログラムの完全実施、学習カードの活用）
- 2 継続的な運動機会の確保**
 - 体力づくりの推進（全校運動の設定、外遊びの奨励、各種大会参加と計画的な練習）
- ◆ **健康・安全の大切さに気付き、望ましい生活習慣を実践する姿**
- 3 健康の保持増進**
 - 健康課題（う歯、肥満、近視）への予防と個別指導の充実
 - 食育指導（「食べる力」「感謝の心」「郷土愛」）の充実と家庭との連携
 - アレルギー情報の共有、家庭との連携
- 4 危険察知力・回避力の向上**
 - 安全な登下校・自転車の乗り方の徹底
 - 実態に即した訓練の実施（避難訓練、不審者対応、交通教室）

「PDCA」・Plan Do Check Action のサイクルで改善を推進する手法 「QU」・学級の児童・生徒理解を深めるための質問紙調査

「地域とともにあり、信頼される学校」の実践事項

地域とともにある学校づくり

- 1 地域への発信**
 - 学校便り・WEBによる情報の発信、学校教育アンケート(年2回)の実施と公表
- 2 関係機関・団体との連携**
 - 地域行事への参加、保・小・中の連携（幼児・児童・生徒の交流、情報共有による校種間のスムーズな接続）

信頼される教職員

- 1 チーム南郷**
 - 学び合う教師集団の形成と授業力の向上、人事評価を活用した目標の達成
- 2 不祥事防止に向けた、風通しのよい職場環境づくり**
 - 服務倫理委員会の充実、危機管理意識の高揚